



発行／草加市国際交流協会 事務局／草加市役所内 発行日／2014（平成26）年3月31日

ホームページ <http://www.maroon.dti.ne.jp/sia021/>

平成25年度活動報告

平成25年度の活動内容を下記の通りご報告申し上げます。平成25年度は、5年ぶりに草加市青少年海外派遣団が国際姉妹都市カーソン市を訪問しました。また、国際村一番地 第10回国際交流フェスティバルの開催、そして11月には国際村1番地10周年記念シンポジウムを開催することができました。さらに、国際村一番地部会の市内各種団体行事への出店参加や、市内交流部会の国際交流パーティ、海外都市交流部会の韓国仁荷大学校との交流会なども定着した事業として、多くの関係団体や市民の皆様の参加で盛大に実施することができました。

平成25年7月21日(日)～8月5日(月)

草加市青少年派遣団が国際姉妹都市カーソン市を訪問 (海外都市交流部会)

7月21日(日)から8月5日(月)まで、草加市青少年海外派遣団(草加市国際交流協会事務局 青柳伊佐雄 団長ほか団員6名)が国際姉妹都市であるアメリカ合衆国のカーソン市を訪問しました。

草加市とカーソン市の青少年相互派遣事業は、昭和54年両市が姉妹都市の調印を行った2年後の昭和56年から始まり、今回は14回目の派遣です。

前回、平成20年の派遣以来5年ぶりの訪問でしたが、前回草加市に来たカーソン市の青少年を中心に、カーソン姉妹都市協会の皆さんの心のこもった歓迎に、団員一同最高の2週間を過ごすことができた感激していました。

次は、平成27年にカーソン市の青少年使節団が来草する予定です。



ジム・ディア カーソン市長と姉妹都市友好のシンボルとしてカーソン市役所前庭に作られた庭園「草加瞑想園」で記念撮影

平成25年6月9日(日)

国際村一番地 第10回国際交流フェスティバル (国際村一番地部会)

前日の会場作りから獨協の学生さん、草加高校ボランティア部、それに加え、今年は多くの一般の公募ボランティアの方に協力していただき、例年以上のスタッフがそろいました。今年は第10回という節目の年であり、獨協大学との共催も3年目となりました。年々盛大になり、来場者の数も大幅に増えています。

平成26年は 6月8日(日) 開催予定!

食べ物コーナーも行列が絶えず、スタッフの昼食もままならない程でした。世界の音楽とダンス、留学生とおしゃべりができるワールドランゲージ、英語で紙芝居、ワールドバザールなど、

さまざまな文化体験が人気を集めました。また、獨協大学交流文化学科の学生による研究発表も好評でした。

これからも子どもからお年寄りまで楽しく外国の人たちと交流しながら継続し、多文化共生社会の構築に役立つフェスティバルになることを目指します。

いつも大人気、世界の食べ物！



市内各種団体のイベントに積極的に参加し、国際交流を深め、異文化交流につとめました (国際村一番地部会)

平成25年10月6日(日)  
第11回草加宿場まつり

会場：高砂1丁目 市役所北側通り

7万人の人でにぎわい、草加市国際交流協会でも、例年通り、市民と外国籍市民の交流を目的に、<世界の食べもの>の店舗を出店してまつりを盛り上げました。

国際村一番地やふささらまつりなどですっかりおなじみになった<世界の食べもの>、楽しみにしてくださっている方も多く、市民との交流も定着してきました。

外国の人も、お店の近くで行われたもちつきの男衆のふんどし姿にびっくりしつつも、日本の伝統文化に触れ、楽しい一日を過ごすことが出来たようでした。

後日開かれた実行委員会の反省会で主催者から出されたアンケート集計には、グルメ通りが良かったとの声が載せられていました。国際村一番地の出店が、お互いの文化を紹介する一環の事業であることがかなり認知されてきています。



ただいま出店準備中です

平成24年7月20日(土)～21日(日)  
草加駅前よさこいサンバフェスティバル

会場：草加駅西口通り

例年になく猛暑の中、よさこい踊りやサンバのダンスに華やかな衣装と音楽が暑さをふきとばし、多くの来場者が楽しんでいました。国際村一番地の屋台は駅前の駐車場だったため、多くの人が立ち寄っていただきましたが、食べる場所が設けてあればもっと売上げが伸びたかと思えました。夜間になっても客足が途絶えず少しずつ国際村一番地が認知されているのを感じました。

平成24年11月3日(祝)～4日(日)  
第4回草加ふささらまつり

会場：文化会館前広場 (駐車場)

ふささら祭りの実行委員会に加わって3回目になります。草加ふささらまつりは県道あだちしがやせん、草加まつばらゆうほう、あやせがわがんで足立越谷線、草加松原遊歩道・綾瀬川左岸ひろば、文化会館駐車場の4会場に多くの団体が参加しています。当会は文化会館広場部会に所属し、文化会館駐車場に出店しました。この会場は、青少年向けの催し物を青年会議所が企画しています。ステージも用意され、青少年のバンド演奏・獨協大学のダンスなどに加え、協会からは1日目はエチオピア、インド、ペルーのダンス、2日目はあいにくの

あめ ちゅうし  
雨でアフリカンミュージックは中止とな  
りましたがフィリピン舞踊とロシアの  
うた おど しゅつえん かいじょう こくさいしょく  
歌と踊りが出演し、会場を国際色で  
も 盛りあげました。

しゅつてん じねんど ひ  
出店したみなさんは、次年度も引きつづ  
きもっと多くの方々にも自慢のたべものを  
しょうかい きたい  
紹介できることを、期待しています。  
こんかい しょっけん うりば となり こくさいそうだん  
今回も食券売り場の隣で、「国際相談コ  
ーナー」が、活動紹介をしました。

あでやかで賑やかにインドのダンス



せかい なかま ともだち  
～世界の仲間と友達になろう～ (Communication & Friendship)  
こくさいこうりゅう かいさい  
「国際交流パーティー」開催 (市内交流部会)

平成26年1月12日(日)



うつく いろは うたごえ ろし  
美しい衣装と歌声でロシアのダンス

しないうりゅうぶかい しないうりゅうだんたい がいこくせきしん  
市内交流部会では、市内交流団体や外国籍市民と  
こうりゅう たの こくさいこうりゅう  
の交流を楽しんでもらおうと「国際交流パーティー」  
ねん がつ にち にち ごご じ ぶん たかさご  
を2014年1月12日(日)午後2時～4時30分まで、高砂  
コミュニティセンターで開催しました。かとうきょうかい  
加藤協会の  
かいちやう あいさつ だうきやうだいがくこくさいしんぜん くらぶ だいいひやうこかわ  
会長の挨拶と獨協大学国際親善倶楽部代表粉川さ  
かんばい はじ どうじつ さんかしゃ いっばん  
んの乾杯でパーティーが始まり、当日の参加者は一般  
しみん がいこくせきしん にほんごきやうしつ みな かくしゅだんたい  
市民・外国籍市民・日本語教室の皆さん・各種団体の  
みな どうがいこくせきしん めい ふく めい さんかしゃ  
皆さん等外国籍市民35名を含む133名の参加者があ  
りました。ろしあ うた とダンス・よさこい・ゲーム等  
でパーティーも盛り上がり、各人それぞれ交流・親睦を  
ふかめ せいしやうねんかいはいけんだん  
深めました。せいしやうねんかいはいけんだん  
青少年海外派遣団(アメリカ カーンソ  
ン市)の帰国報告があり、またメキシコ・ペルー・  
し きこくほうこく  
タイ・ロシア・パキスタン・かんこくなど かし  
韓国等のお菓子・ケー  
きもあり、各国それぞれの味も堪能しました。

平成25年2月18日(月)

だい かい かんこくいん は だいがうこうげん ばじっしゅうせい こうりゅうかい かいがい と し こうりゅうぶかい  
第3回 韓国仁荷大学校現場実習生との交流会(海外都市交流部会)

ことし だうきやうだいがくきやうりよくていけいこう かんこくいん は だいがくこう  
今年も獨協大学協力提携校韓国仁荷大学校の  
がくせい めい いんそつしゃ めい げん ばじっしゅう がつ にち  
学生11名と引率者4名が現場実習のため2月17日  
から21日まで来草しました。だうきやうだいがく しみん  
獨協大学から市民と  
こうりゅう いっぱく ねが  
の交流と一泊ホームステイをお願いしたいと  
ようせい こくさいこうりゅうきやうかい そう かしにつかんゆうこう  
要請があり、国際交流協会では草加市日韓友好  
きやうかい れんけい う い こうりゅう  
協会と連携し、受け入れと交流にあたりました。

こんかい う い かいめい しょくぶんか こうりゅう  
今回の受け入れは3回目で、食文化での交流に  
くわ にほんぶんかしょうかい たいけん きかく しないうりゅう  
加えて日本文化紹介・体験を企画し、市内で活躍  
だんたい きやうりよく ねが けつか にほん  
している団体に協力をお願いした結果、日本の  
かていりやうり そうかし かい だいいやうおのうえとしし  
家庭料理を草加市くらしの会(代表尾上紀氏)、



日本の着物を体験 似合いますね

さどう そうかしさどうきょうかい だいひょうとよださちこし きもの き  
 茶道を草加市茶道協会（代表豊田幸子氏）、着物着  
 つけ（着付けサークル代表野口智巳氏）の方々  
 がこころよき うきくた にっかんゆうこうきょうかいれんけい とも  
 快く引き受けて下さり、日韓友好協会連携と共に

さら おお しみん こうりゆう じつげん  
 更に多くの市民との交流が実現しました。  
 きょうりよく いた だかくだんたい みなさま あつ おんれい  
 ご協力を頂いた各団体の皆様には厚く御礼を  
 もう あ  
 申し上げます。

## 国際交流フェスティバル10周年記念シンポジウム

～手をつなぐまちづくり in Soka 2013（国際村一番地部会）

にち し がつ にち にち  
 日時 11月30日（日）  
 かい じょう どっきょうだいがくあまのていゆうきねんかん  
 会場 獨協大学天野貞祐記念館  
 さんかしゃ めい しみん めい そた きょうかい やくしょ かんけい  
 参加者 90名（市民60名・その他協会と役所関係）  
 みなみ ちゆうとう  
 南アメリカ（1）・アジア（5）・中東（1）・ヨ  
 ロッパ（1）8カ国8人のリレートークのあと、  
 1グループ10名～11名（発表者・ファシリテ  
 ーター・記録者が1名ずつ市民・会員・獨協大学生  
 が各2～3名）の構成で、8グループに分かれて  
 ディスカッションし、多くのご提案・課題をいた  
 だきました。

- ① 違った文化で育った人たちと一緒に、住みよ  
 いまちを作っていくには Think globally  
 act local の視点をもって活動しましょう！
- ② おとなりに住んでいる外国籍の方と仲良く  
 するには One country one ward でも大丈夫で  
 す。ひとつの国のひとつの国でも覚える。これ  
 できっかけが作れます。
- ③ 活動に、企業もまきこみましよう。  
 熱意があふれたみなさんのまとめを聞き、日ご



8人の外国籍市民によるリレートーク

ろ、行事に追われ、ともすると目先のことにこだ  
 わりがちなメンバーにとっては、重みのあるはげ  
 ましでもあり、これからの活動が楽しみになりま  
 した。

このシンポジウムの報告を一人でも多くの方に  
 お知らせしたいと、獨協大学交流文化学科の学生  
 さんの協力により、パンフレットができました。  
 会員をはじめ、市内の公共施設や小学校に配布す  
 る予定です。

## 平成26年度総会のお知らせ

次のとおり平成26年度総会を開催しますので是非ご出席ください。

にちじ へいせい ねん がつ 2 2 もく ごごらじ ばしょ ぞうかしぶんかかいかんれ  
 日時：平成26年5月22日（木）午後6時から 場所：草加市文化会館レセプションルーム

あなたも会員になって国際交流・協力活動をしませんか（入会申込みは随時受付中です）

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 姉妹都市・友好都市との交流  | <input type="checkbox"/> 外国籍市民との交流           |
| <input type="checkbox"/> 国際交流イベントの企画・運営 | <input type="checkbox"/> 外国語・パソコンなどの特技を生かす協力 |
- ねんかいひ こじん えん こうこうせいいか えん だんたい ぐち ほうじん ぐち  
 年会費 個人 2,000円（高校生以下1,000円） 団体（1口）5,000円 ・法人（1口）10,000円

もうしこみさき そうかしこくさいこうりゆうきょうかいじむきょく そうかしやくしよぶんかかんこうかない  
 申込先 草加市国際交流協会事務局（草加市役所文化観光課内）

〒340-8550 草加市高砂1-1-1 電話 048-922-2968 F A X 048-922-3406

Eメール [sia021@m10.alpha-net.ne.jp](mailto:sia021@m10.alpha-net.ne.jp) ホームページ <http://www.maroon.dti.ne.jp/sia021/>